

仕 様 書

1 委託業務の名称

令和2年度外国人介護人材日本語学習支援事業実施業務

2 委託期間

契約締結の日から令和3年3月31日 まで

3 委託業務の目的

外国人介護人材の日本語能力・知識等の向上を促進するために、外国人介護人材向けに対する日本語講座を開講することにより、介護現場における外国人介護人材の資質向上や定着を図る。

4 業務内容

(1) 概要

受託者は、講座を企画・運営する。

- イ 研修カリキュラムの策定
- ロ 研修の日程、研修会場等の設定・確保
- ハ 研修開催案内の作成、発送、受講申込の受付
- ニ 研修当日の運営
- ホ 随時の質疑受付や講座のフォローアップ体制の設置
- ヘ アンケート等の実施、とりまとめ
- ト 研修実施後の実績報告書の作成
- チ その他研修の実施上必要な事項

(2) 業務内容

受託者は、次のとおり研修を実施すること。

- イ 研修対象者
県内の介護サービス施設・事業所において従事する外国出身の介護職員、又は、従事予定の外国人
- ロ 講座の実施方法
受講者の利便性に配慮した会場を選定し実施すること。なお、新型コロナウイルス感染症の状況によっては、県と協議の上、インターネットを用いたオンライン講座による実施等を行うこと。
- ハ コース及びクラスの設定について
講座は2コース設置することとし、原則としてそれぞれ受講者の受講目的や日本語能力の習得レベルに応じて以下のとおりクラス分けすること。

①介護福祉士国家試験対策コース

- ・初級クラス（基礎知識の解説中心）

国家試験を受験したいが漢字の意味や介護の基礎知識がない方向け

- ・上級クラス

基礎知識は習得しているが、問題の読解方法や苦手分野の理解に苦慮している方向け

②介護に関する日本語コース

- ・会話クラス（介護の仕事に必要な会話等を中心）
介護の仕事に興味のある方向け
- ・読み書きクラス（介護記録の書き方等を中心）
介護職として既に従事している方向け

ニ 実施回数及び定員

実施回数

各クラス前期6回、後期6回の全12回程度を原則とし、前期後期それぞれの募集とする。

定員

各クラス定員20名程度とする。

ホ 研修内容

講座の他に、国による介護の日本語学習に関するWEBコンテンツ等を適切に活用すること。

また、受講者の日本語能力や介護に関する知識の習得レベルに応じたグループ分けによる学習指導の実施や、必要に応じて補助指導員を配置する等の配慮を行うこと。クラス毎に到達目標を設定し、到達度について講座の終了後に報告を行うものとする。

ヘ 研修講師

講師は、日本語指導歴や介護に関する日本語に精通した者を、略歴、資格、実務経験、学歴等に照らして選定すること。

ト 研修成果等の確認

研修成果を把握するため、研修の初め及び終わりに理解度を確認し、事前に設定した到達目標の評価を行うこと。また、介護福祉士国家試験対策コース（上級クラス）の受講生へは、原則として最低1度は模擬試験を受講させること。

チ その他

企画・運営等に係る詳細については、県と協議の上、進めること。

6 個人情報の保護

受注者は、本業務を履行する上で個人情報を取り扱う場合は、宮城県個人情報保護条例（平成8年宮城県条例第27号）を遵守しなければならない。

7 その他

仕様書に明示のない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議の上決定する。